学校番号	T4001

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	（学）中国語２	２	１～４	基礎からレッスン はじめての中国語（CD付）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

中国語１の基礎を発展させた一層の語学力、会話力の習得をめざし、簡単な日常会話や簡単な文章表現ができるように学習を進め、実践的なコミュニケーション能力を養います。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	無気音、有気音の区別ができ、正確に聞き取ることができる。 実生活や旅行でよく用いられる会話を正確に聞き取ることができる。	中国語独自の文の構成方法を理解でき、正確な文を組み立てることができる。 実生活や旅行でよく目にする中国語を正確に読み取ることができる。	正確な中国語の発音ができる。 基本的な単語を適切に発音することができる。 実生活や旅行でよく用いられる会話において、トラブルを解決したり、体調を崩した際の伝え方など、より実践的かつ具体的な事例に対応できる。	正確な中国語の発音ができる。 基本的な単語を適切に発音することができる。 実生活や旅行でよく用いられる会話の発音を正確に行うことができる。	日本語の漢字と違いを知り、正確に中国語の簡体字が書くことができる。 実生活や旅行でよく用いられる中国語の文章を正確に書くことができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実生活や旅行でよく用いられる会話で必要な単語や発音、文法を習得する。	身に付けた学習内容を用いて、トラブルの解決や旅行先で体調を崩した際などの、より実践的かつ具体的な事例に対応できる会話表現を行えるようにする。	中国文化への関心を高め、発音や会話の練習に積極的に取り組むとともに、コミュニケーションを取ろうとする強い意欲を持って学習に取り組む。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

月	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
4月 5月 6月 7月	＜第１章＞ ・発音編 ＜第２章＞ ・基本編 ＜第３章＞ ・応用編 （場面による会話） 第1課：機内にて 第2課：入国手続き 第3課：ホテルにて(1) 第4課：ホテルにて(2) 第5課：ホテルにて(3) 第６課：ホテルにて(4)	聞くこと	a.基本的な中国語の音声の特徴を理解している b.基本的な中国語の会話について必要な情報を聞き取っている c.基本的な中国語の会話について必要な情報を聞き取ろうとしている	定期考査 （リスニング） ワークシート
		読むこと	a. 基本的な中国語の発音(声調・有気音・無気音)の特徴を理解している b. 基本的な中国語の発音(声調・有気音・無気音)を使うことができる c. 基本的な中国語の発音(声調・有気音・無気音)を使おうとしている	定期考査 （リーディング） ワークシート
		話すこと （やりとり）	a. 基本的な中国語を会話の状況に応じて適切に使うことができる b. 中国語の会話の状況による使い分けを理解している c. 基本的な中国語を会話の状況に応じて適切に使おうとしている	観察 発表・対話
		話すこと （発表）	a. 基本的な中国語を会話の状況に応じて使うことができる b. 中国語の会話の状況による使い分けを理解している c. 基本的な中国語の挨拶を会話の状況に応じて適切に使おうとしている	観察 発表・対話
		書くこと	a. 基本的な中国語の簡体字の特徴を理解している b. 基本的な中国語の簡体字を正確に筆記することができる c. 基本的な中国語の簡体字を使い文章を書く努力をしている	定期考査 （ライティング） ワークシート
7月	中間考査			
9月 10月 11月 12月 1月	第7課：ホテルにて(5) 第8課：ホテルにて(6) 第9課：ホテルにて(7) 第10課：ホテルにて(8) 第11課：食事について(1) 第12課：食事について(2) 第13課：交通(1) 第14課：交通(2) 第15課：観光(1) 第16課：観光(2) 第17課：観光(3) 第18課：買い物(1) 第19課：買い物(2) 第 20 課：病院	聞くこと	a. 実際の会話における中国語の音声の特徴を理解している b. 実際の会話における中国語の会話について必要な情報を聞き取っている c. 実際の会話における中国語の会話について必要な情報を聞き取ろうとしている	定期考査 （リスニング） ワークシート
		読むこと	a. 実際の会話における中国語の発音(声調・有気音・無気音)の特徴を理解している b. 実際の会話における中国語の発音(声調・有気音・無気音)を使うことができる c. 実際の会話における中国語の発音(声調・有気音・無気音)を使おうとしている	定期考査 （リーディング） ワークシート
		話すこと （やりとり）	a. 実際の会話における中国語を会話の状況に応じて適切に使うことができる b. 中国語の会話の状況による使い分けを理解している c. 中国語を会話の状況に応じて適切に使おうとしている	観察 発表・対話
		話すこと （発表）	a. 中国語を会話の状況に応じて使うことができる b. 中国語の会話の状況による使い分けを理解している c. 中国語を会話の状況に応じて適切に使おうとしている	観察 発表・対話
		書くこと	a. 実際の会話における中国語の簡体字の特徴を理解している b. 実際の会話における中国語の簡体字を正確に筆記することができる c. 実際の会話における中国語の簡体字を使い文章を書く努力をしている	定期考査 （ライティング） ワークシート
1月	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度